

蓄熱式燃焼脱臭装置 (RTO)

浮遊粒子状物質および光化学オキシダントの原因の一つである揮発性有機化合物 (VOC) の排出規制が、平成18年4月1日より開始されます。蓄熱式燃焼脱臭装置 (RTO) は、様々な VOC をもっとも信頼性高く処理でき、しかも、高い熱回収率 (95%) による省エネルギー設備として注目されています。当社が樹脂製造工場に納入した第1号機は、2年以上順調に稼動中です。

処理方式	蓄熱式燃焼脱臭装置	直接燃焼装置	触媒燃焼装置
基本フロー			
燃焼温度	750~850℃	750~850℃	300~350℃
除去率	95~99%	80~90%	90~95%
熱回収率	90~95%	40~60%	40~60%



蓄熱式燃焼脱臭装置 (RTO) 外観



ハニカムセラミック外形

蓄熱材「ハニカムセラミック」外形